



たいとう文化財団
Culture of Taiyō City

2025.
3/22[±]
(14時開場) **15時開演**

台東区浅草 1-38-6
浅草公会堂

演目

活弁「大学は出たけれど」
「雷電」
+ 浅草オペラ「カルメン2025」



主催：株式会社あそう活弁

後援：台東区 浅草観光連盟 浅草商店連合会 浅草活弁祭り実行委員会

協賛：東洋興業株式会社 株式会社藤田建装 大黒家天麩羅 人形焼木村家本店・百助化粧品店

映像提供：台東区映像アーカイブ マツダ映画社

Chic / d.
イラストレーション

チケット：指定席S席6,000円(1階1~6列) 指定席A席4,000円(1階7列~2階席) 自由席3,500円(3階席)

※当日券はいずれも500円増し

チケット購入：カンフェティ▶Tel.050-3092-0051(平日10~17時) ウェブ予約▶<http://confetti-web.com/@/asakusa-paradise2025>

(株)あそう活弁▶Tel.03-6670-9166(平日10~17時) info@katsuben.com



カンフェティwebsite

浅草は、

いっだって夢と希望にあふれる

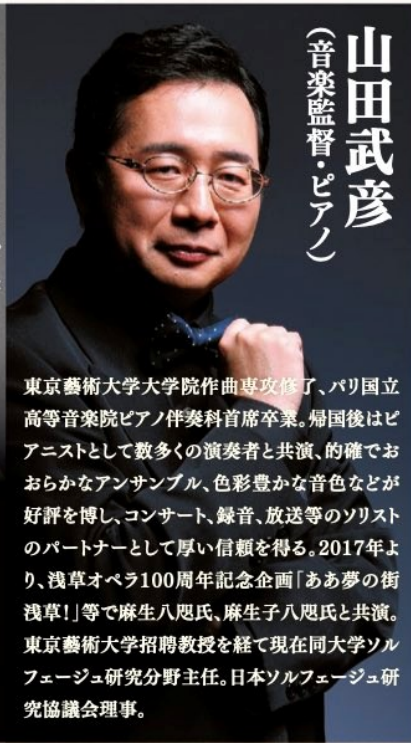
芸能のパラダイス!

活弁あり、浅草オペラあり、太神楽あり、獅子舞あり、和太鼓あり、トランペットあり!?

活弁とは、サイレント映画に語りをつけるライブパフォーマンス。
今年の活弁は『大学は出たけれど』(小津安二郎監督作品)と『雷電』(牧野省三監督作品)の日本の名画2作品。
浅草オペラは西洋オペラを大衆化・喜劇化し、大正時代に一世を風靡した芸能です。
演目は『カルメン』しかし、舞台は浅草!?

笑いと驚きと学びに満ちたバラエティー豊かな芸能の舞台をお届けします。

山田武彦
(音楽監督・ピアノ)



東京藝術大学大学院作曲専攻修了、パリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科首席卒業。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。2017年より、浅草オペラ100周年記念企画「あ夢の街浅草!」等で麻生八咫氏、麻生子八咫氏と共演。東京藝術大学招聘教授を経て現在同大学ソルフェージュ研究分野主任。日本ソルフェージュ研究協議会理事。

あそう子八咫
(活弁士)



父・八咫の活弁を観て育ち10歳でデビュー。2003年第48回文部科学大臣杯全国青年弁論大会・文部科学大臣賞受賞。2008年高校の英語教科書「All Aboard II」(東京書籍)に「A Young Katsubenshi」として紹介される。2020年3月東京大学大学院総合文化研究科博士課程満期退学。英語活弁、講演会、脚本、演出等、さまざまな舞台活動を行う。日本弁論連盟理事。「月刊浅草」副編集長。こうのす観光大使、豊後大野市ふるさと大使。台東区観光情報発信サイト「TAITOおでかけナビ」ライター。

あそう八咫
(活弁士)



獨協大学卒業後、役者として一人芝居「日傘と剃刀」全国400回公演。活弁士・池俊行氏の活弁「坂本龍馬」との感動の出会いにより活弁士となる。1995年文化庁主催「ジャパン映画フェスティバル」(イタリア)公演。1998年活弁界初の文部大臣賞受賞。毎年「浅草活弁祭り」「浅草オペラ」公演などを主催。台東区で活弁教室主催。大分県かぼす特命大使。豊後大野市ふるさと大使。埼玉坂本龍馬会名誉会長。朗読CD「名人伝/山月記」発売中。

出演者



木村未希
(ソプラノ)



行天祥晃
(テノール)



栗田真帆
(メゾソプラノ)



島田道生
(テノール)



関定子
(ソプラノ)



根岸奏好
(ソプラノ)



橋本美香
(ソプラノ)



前川健生
(テノール)



宮澤那名字
(ソプラノ)



吉田敦
(バリトン)



岩崎りえ
(マリンバ)



関根まこと
(和太鼓)



丸山益江
(ヴァイオリン)



矢吹和之
(三味線)



仙若
(江戸太神楽)



豆太郎
(チンドン)



浅草オペラ演出
齊藤忠生



特別ゲスト
類家心平
(トランペット)

舞台監督:小林正昭 演出捕:鐵京子 映像エンジニア:高野邦俊(銀座サクラヤ)

プログラム

活弁『大学は出たけれど』(小津安二郎監督、1929) 活弁士・麻生子八咫

活弁『雷電』(牧野省三監督、1928) 活弁士・麻生八咫

— 休憩 —

浅草オペラ「カルメン2025」

※事情により出演者が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

麻生子八咫の
公式LINE



公演情報や
チケットのお申し込み